

科目区分	専門教育科目	科目名	病院実習		科目コード	18L770	担当者	濱口 なぎさ、武藤 玲路、森 弘行			
対象学生	ビジネス・医療秘書コース 2年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	複数			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	病歴記録管理士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
病院での学外実習を通して、医療事務の現場で求められる職業人としての資質や素養を修得する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創判造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	職員や患者と積極的に触れ合い、明確に自己実現する										
2.	職場で自分に与えられた業務を正確で迅速に遂行する										
3.	向上心を持って自己実現のための職場研究に取り組む										
4.	社会人としての礼儀、服装、言葉遣い、態度で行動する					○	○	○	○	◎	◎
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						実習先の評価（20%） 実習の記録（30%） 提出物（30%） 受講態度（20%）					
現場において専門的な業務に携わることで、学内では学び得ない職業人としての資質を身に付ける。また、実習先の評価のみならず、学内での実習前のガイダンスとレポート提出、実習後の報告会も成績評価の対象となる。											
準備学修						課題等への対応					
社会人に求められる基本的な礼儀やマナー、ビジネスの現場で直面する顧客対応や電話対応、報告・連絡・相談などの知識や技能に対する事前準備が大切である。また、人体各部の名称や医療保険の仕組みや種類等、専門分野の基礎知識を再確認しておくことが重要。毎回1時間程度の予習・復習が必要である。						実習先の評価を口頭で伝える。					
授業計画											
第1回	実習の概要説明、配属の希望調査、レポート課題										
第2回	実習内容の説明、昨年度の実習報告のビデオ視聴										
第3回	実習関連書類の説明、配属の説明										
第4回	実習関連書類の作成、実習の準備										
第5回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成（夏期休暇中の10日間）										
第6回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第7回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第8回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第9回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第10回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第11回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第12回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第13回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第14回	学外実習の実施、実習日誌・報告書の作成										
第15回	実習の報告会・反省会										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	実習に関するプリントを配布				受講生へのメッセージ	病院の方々には日常業務で多忙な中、時間を割いてみなさんを指導していただきます。常に謙虚な態度で実習に取り組み、専門的な知識や技能の習得を心がけ、積極的に活動するよう努めてください。					
参考書等	なし										